



仁淀川町消防団結団式

10月23日、仁淀川町消防団(定員315人)結団式が200人の団員と消防関係者、町長や町議会議員らが参加して吾川中学校グラウンドで開催されました。

式では町長から藤原清一団長へ団旗の授与、町長あいさつ、団長訓示などの後、服装点検と機械器具の点検、分列行進が行われました。続いて寺村旧国道下の河原へ移動して、一斉放水、再びグラウンドに戻り万歳三唱で終了しました。(消防団の組織図などは次号でお知らせします)

主な内容

教育長あいさつ	2
100歳おめでとう	3
集落見聞録 一戸立一	4
町議会議員・農業委員選挙のお知らせ...	12

教育長就任のあいさつ



大野 敏光教育長

くるとともにその構造のひずみや、財政危機、世界規模の環境問題など、時代はまさに大きな転換期にあります。

この地域においても、過疎と高齢化は一段と進み、効率的な行財政を営む上で、やむなく合併の道を選択しなければならぬ状況となりました。

このような厳しい社会を背景とし、さらなる激動の時代を、私たちは力を合わせて生き抜かなければなりません。が、先行きは決して明るいものばかりではなく、不透明で、ますます厳しい時代が続くと考えざるを得ません。

このようなとき、教育長として教育行政全般の仕事を引き受けすることは、その責任の重大さに身が震える思いがします。

学校教育においては、この

ような社会に適応しながら生き抜いて行くための基礎的な力、自分で課題を見つけ、しっかりと判断し、問題を解決していく力、また人間として、他人を思いやり、たくましく生きるための体力を養う、いわゆる「生きる力」を培う教育改革を進めていく必要があります。

新しい仁淀川町は、約三百三十三平方キロメートル、南北に約三十二キロメートルと大変広い町になりました。

合併直後でもあり、さまざまな行政課題、教育課題がありますが、まず町内で地域間の交流を広めていくことにより、大きな一体感を産み、それが地域づくりの力になっていくと思います。合併により生じた課題や懸念を早急に解決しながら、メリットを最大限に生かす努力をしなければなりません。

特に仁淀川町においては、

産業構造の変化とともに衰退しつつも、営々として築かれてきた地域文化や伝統が多くあり、地域と一体になって取り組んでいくことで、揺るぎない教育環境を形成することができるとも思います。

私の性格でもあります、俊足で一気にゴールに近づくことは不可能かも知れませんが、じっくり考えながら状況をよく理解し、遠回りをしてでも少しずつ、しかも間違いなく目標に近づいて行くような考え方をもち、毎日の業務を遂行したいと考えています。

微力ではありますが、皆さまのご指導、ご協力をいただきながら全力で教育行政に取り組みます。どうかよろしくお願い申し上げます。

役場人事異動

九月二十日付

参事兼総務課長 下方 伸三

九月二十九日付退職

企画課長 大野 敏光

十月一日付

企画課長

片岡 廣秋

(産業建設課課長補佐)

産業建設課課長補佐

藤村 信介

(仁淀総合支所健康福祉課課長補佐)

仁淀総合支所健康福祉課保健係長

古味 仁志

(仁淀総合支所健康福祉課福祉係長)

仁淀総合支所健康福祉課福祉係長

古味 実

(仁淀総合支所健康福祉課保健係長)

仁淀総合支所健康福祉課主幹

大原 三鈴

(仁淀教育事務所主幹)

百歳おめでと

大野利恵さん(形部・仁淀地区)が百歳を迎えられるにあたり、十月十二日に藤崎町長がお祝いに自宅を訪れました。

大野さんは明治三十八年十月十六日生まれ。時々子どもさんが来てくれるそうですが、ほとんど一人で生活しています。

とてもお元気そうな大野さんに「風邪をひかないように体に気をつけて、長寿記録を作ってください」と町長が声を掛け、総理大臣からの賞状と記念品、町からの長寿祝い金を贈りました。



町長と記念撮影

都太鼓踊り

九月二十五日、別枝の白王(しらおう)神社で都太鼓踊りが行われました。

その昔、屋島の戦いに敗れた平家一門は阿波から土佐の山中に入り、都(仁淀地区)へ落ち延びたと伝えられています。そのとき伝授されたのが「太鼓踊り」で、安徳天皇の御霊を奉るため、毎年旧暦の八月二十二日に皇陵塚前で奉納されています。

太鼓踊りは別名「都踊り」とも言われ、数百年前から絶えることなく行われています。

この日も地区内外から約三十人が参加し、唄と太鼓に合わせて優美な踊りが繰り広げられました。



長い歴史をもつ太鼓踊り

老人クラブ寿会が奉仕作業

仁淀川町老人クラブ寿会(会長・河瀬喜代美)は、九月十九日に加枝班十七人、大崎班十一人が、恒例の「社会奉仕の日」の奉仕作業を行いました。

加枝班は集会所周辺の除草・清掃と敬老会の料理作りを、大崎班は保健センター裏のコミュニティ広場と周辺の除草などを行いました。



加枝班



大崎班

12月4日から10日まで
は人権週間です

「世界人権宣言」は、基本的人権および自由を遵守し確保するために、世界のすべての人々とすべての国々が達成すべき共通の目標として、昭和二十三年十二月十日の第三回国際連合総会において採択されました。

国連は世界人権宣言の採択を記念して、採択日の十二月十日を「人権デー(Human Rights Day)」と定め、加盟国に対し人権擁護活動を推進するための各種行事を実施するように要請しています。

法務省と全国人権擁護委員連合会は、従来から関係機関などの協力を得て、「人権デー」を最終日とする一週間(十二月四日から十日まで)を「人権週間」と定め、世界人権宣言の意義を訴えるとともに人権尊重思想の普及高揚に努めています。

高知地方法務局では、今年度の人権週間行事の一つとして、県内の主要個所で「特設人権相談所」を開設し、女性や子ども、高齢者や障害者に

関する問題、その他嫌がらせなど、人権についてのご相談をお受けします。

相談は無料で、秘密は厳守しますので、気軽に最寄りの「相談窓口」をご利用ください。

人権擁護委員はあなたの身近な相談パートナーです

人権擁護委員をご存じですか。地域の皆さんの人権が侵されないように絶えず見守り、もし人権が侵されたときには法務局と連携して、救済のための適切な措置をとるとともに、人権尊重思想を理解していただくための活動をすることを使命としています。

家庭、学校、職場、地域社会などでの困りごとや悩みごととは、気軽に人権擁護委員にご相談ください。費用は無料で、相談内容の秘密は厳守します。

仁淀川町の人権擁護委員は次の方々です。

渡邊助三郎(竹ノ谷・池川地区)
大石 敏明(宗津・吾川地区)
坂本 直子(織合・仁淀地区)
片岡 健二(森土居・仁淀地区)

集落見聞録

(第2回)

と 立
戸 たて



集落全景

戸立集落（仁淀地区）は、仁淀総合支所から車で約十分、上川渡から西南に向かって紆余（うよ）曲折の坂道を約二^キ登った地にあります。昭和四十年には十九世帯、人口百十二人であった集落も、十月一日現在では十二世

帯、人口二十五人まで減少しています。

戸立の名前の由来

由来はいくつかあります。が、ここでは二つ紹介します。その一

戸立の元祖三郎左衛門は次郎兵衛とも言い、峰の掛水次郎兵衛の三子で佃家を継ぎましたが、気性が極めて荒くわがままでした。

掛水太郎左衛門、掛水次郎左衛門二人の兄は弟の三郎左衛門を大いに憎み、殺害しようとう計画していました。その計画をお供の武士の一人が察知して、三郎左衛門へ密告しました。

身の危険を感じた三郎左衛門は、ある年の大みそかの夜、闇に乗じて家族らと戸立へと逃れました。仮屋で風が吹き込んでけむいので「戸を立てよ」と言ったことが地名となったとのこと。

その二
安徳天皇が中宮の行在所にご滞在の折、帝都へ帰られることを望まれ、うつつとしてお楽しみもない毎日を過ごしていました。西方の川渡山

を望まれると、群鳥が立って雲はるかに飛ぶのを見られ、心中ますます京をしののべれて、鳥を見るさえずらやましいとおっしゃられ、鳥立の地名が起こり、後世なまって戸立となりました。

かげきり協定

県下でも数少ない「かげきり協定」のある集落です。

かげきり協定とは、
・ 集落内で農地を守ること。
・ 植林し、家が陰にならないために植林をしないこと。
・ 植林した場合には、切られても文句は言えない。
この協定により、昔と変わらなくらいの農地などが確保されています。

佃昇さんに話を伺いました

「約十五年前までは養蚕が盛んで、桑畑が多かったけどそれをやめて茶に替えた。ゼンマイを作る人も増えてきたねえ。私は茶・シシトウ・ギンナン・米らあを作りゆう。百品作らんと百姓じゃない」

戸立にも太鼓踊り（都踊りとも言う）が伝えられていま

すが、今ではこの踊りができるのも佃昇さん、佃直賢さん、佃福松さんの三人だけになってしまいました。
「後継者がおらんのが寂しいねえ。どっこも一緒ではあるが、人がおらんようになっていかかねえ」と寂しげに話していました。



佃 昇さん



佃さんの奥さん、一愛さん小豆をさやから出す作業に精を出していました

太鼓踊り

集落には榊森神社（とがもり）があります。ここから上方の峰に大山大神宮と称して、戸立を開いた元祖である佃次郎兵衛の霊を祭っています。

次郎兵衛は太鼓踊りを戸立に伝えた人で「七日精進をして踊れば、ひだりい目（空腹）にはあわさん」との遺言によって、古くから盆の十四日と旧九月二十八日の墓前祭には、一週間前に祠の周りに五・五郎の注連（しめ）を張り巡らし、一週間精進します。この注連の中には人は立ち入ることが禁じられています。

榊森神社



★地域教育だより★

〔仁淀地区〕

星ヶ窪ハイキング

十月九日、秋晴れの下、約三百人が参加して星ヶ窪ハイキングが実施され、〇×クイズや紙飛行機大会などが行われました。

ことが初めての試みの紙飛行機大会では、中田英明君の最長距離十九・六メートルが新記録として登録されました。また体験教室では竹とんぼ



紙飛行機大会



かずら細工教室

教室、かずら細工教室、いりもち教室が開かれ、たくさんの人でにぎわっていました。ステージでは、堀内佳さんのコンサートや一圓想による太鼓演奏が行われ、終日にぎやかな歓声が山に響いていました。

〔吾川地区〕

みんなが、一人一人よりよい学校生活を送るために
『吾川中学校学校づくり』

懇談会

平成十七年十月四日、第二回学校づくり懇談会が開かれました。

この会は、子どもたち一人一人が、よりよい学校生活、楽しく意欲的な生活を送れるように、地域・家庭・学校の懇談会を年三回程度開催しています。

この開かれた学校づくりの取り組みは、高知県下の各小中高等学校でも活発に取り組まれています。

まず林学校長があいさつ、自己紹介がされた後、議事に入りました。

第一回学校づくり懇談会の内容と、それ以降の取り組み状況の説明や各学年から学級の現状報告がされ、地域・保護者の方々と具体

的な懇談に入りました。

「最近、お互いにあいさつの声ができているだろうか?」「意欲的、元気な学校生活を送っていますか」という問い掛けに子どもたちからの思いや意見もたくさん出されました。

生徒からの要望として「トイレに消臭剤を置いてほしい」「部活動の終わる時間を七時にしてほしい」などが出されました。

〔池川地区〕

親子で釣りを楽しみました

十月九日、須崎市野見湾で毎年恒例の「親子で釣りを楽しもう大会」を行いました。

絶好の天気恵まれ、親子約二十人の参加で行いました。

イカダで釣りをするのは初めてという子どもたちも、お父さんやお母さんに教えてもらいながら悪戦苦闘。最初はぎこちなかった竿さばきもだんだんと慣れて「もう、五匹も釣った」と喜んでいました。

この日は、アジを中心にウルメイワシやチャイ、大きなキスゴなどが釣れ、子どもたちは大満足。



楽しかった釣り大会

初めて参加したお母さんも、釣りの面白さにすっかりはまっていました。

自然の中で、友達同士や親子の触れ合いが持て、楽しい一日でした。



ほほえみ

No.4



名野川保育所

運動会

九月二十五日、運動会を行いました。

よし、決まった！二、三歳児の親子競技では、子どもたちにも大人気のマジレンジャーになりました。元気いっぱいできました。最後のポーズもバッチリ。魔法戦隊マジレンジャー。



マジレンジャー

かわいくダンス。お父さんと一緒に踊ったよ。お父さん二人がイチゴとレモンになって一緒に踊ってくれ、子ども

たちは大喜びでした。



お父さんがイチゴとレモンに変身

大崎保育所

楽しかった運動会

十月九日は運動会でした。かけっこやリレー、ダンス、親子競技、鼓隊など絶好のお天気の中、生き生きと子どもたちは頑張りました。

保護者競技は楽しい内容で力が入り、盛り上がりました。また練習を重ねた親子のダンス「マツケンサンバ」では、お父さんが扮（ふん）したマツケンさんや腰元ダンサーズ



鼓隊



マツケンサンバ

が花を添え、華やかなダンスで運動会を終えることができました。地域の皆さん、応援ありがとうございました。

名野川小学校

上手に書けたよ！ 梶原先生ありがとう

十月六日、伊野南小学校の梶原正仁校長先生に書写の指導をしていただきました。全学年一時間ずつ、子ども県展の課題について丁寧な指導を受けました。

低学年は硬筆のとめ・はね・はらいなどに気をつけて正しい字を書くことを習いました。梶原先生のリズムのある無駄のないポイントをつかんだ指導に、子どもたちはぐんぐん引き込まれ、四十五分間集中して練習していました。

高学年は「字くばり」を目標にお習いしました。子どもたちは一枚ごとに目標を持ち、真剣に書いていきます。筆を握るたび、みるみる上手になっていく子どもたちを見て、参観していた教師は感動しっぱなしでした。

その後の教師の学習会では「毛筆は毛筆で終わるのではない。硬筆につながる一手段として毛筆をとらえるべき

だ」と毛筆に対する基本的なこともお習いしました。

一日中たっぷり指導していただいたので、子どもたちはもちろんのこと、教職員も指導方法の改善につながる絶好の機会を得たと、心より感謝しています。

またこんな機会を持ち、指導力の向上を図りたいと考えています。



梶原先生に指導を受ける児童

大崎小学校

運動会

努力・根性・友情…これが本年度大運動会のスローガンでした。

この合言葉の下、全校児童七十七人の一人一人が懸命に走り、競い合いつつ仲間との連帯を深めました。また保護者や地域の方々との触れ合い

を、競技や声援を通して楽しみました。

六年生にとっては小学校最後の運動会、感想を紹介しましょう。



全力で頑張った運動会

山田 拓

百メートル走の時は、ほつぺたの肉や腹の肉がブルブルゆれた。時々自分で肉がゆれていると思った。でも気にせず走った。Y君のお母さんが大きな声で応援してくれているのが聞こえた。ちょっとはずかしかった。ぼくのお父さんはビデオをとりながら応援してくれた。みんなの期待にこたえるために一生懸命走った。

閉会式。赤199点、白209点で白が優勝した。くやしかった。

井上明日香

でも、やれることは全部やりとげたから思い残すことは何もなかった。楽しかった。という気持ちで、満ちあふれた。その時見た空は、青くて、とても広く感じられた。

吾川中学校

子どもの文化浴事業

♪音楽は メロディ
リズム ハーモニー♪

十月七日、吾川中学校体育館を会場として「子どもの文化浴事業」音楽は メロディ リズム ハーモニー」が行われました。

体育館のフロアにさまざまな楽器が並べられ、日本フィドルハーモニーの四人の音楽家により「カルメン」「トルコ行進曲」などの素晴らしい演奏や、楽しい楽器の紹介などが次々と繰り広げられました。

ピアノ、バイオリン、トロンボーン、ドラムなどの織りなす美しい調べに、小学一年生から大人まで二百人あまりの観客は、すっかり魅了されていました。

演奏会終了後、観客を代表して吾川中学校三年生の片岡千穂さんが次のようなお礼の言葉を述べました。

「今日はお忙しい中、おいでくださってありがとうございました。本格的な楽器の演奏をこんな近くで聴くのは初めてでした。演奏は迫力があってとても感動しました。楽器の演奏や、音楽の話を聴いて、音楽の素晴らしさを改めて実感しました。今日は本当にありがとうございました。」

いつまでも心の中で余韻の鳴り響く、本物の芸術に触れることのできた、素敵な秋のひとつとなりました。



演奏の様子

池川保育園

運動会を楽しみました

十月十五日、雨天のため運動会を町民体育館で行いました。

園児の家族を含め百五十人以上の方々が見に来てくださいました。

ゼロ歳児は「親子で果物狩り」、一歳児は一本橋などの「障害物競争」、二歳児は「カンポックリ」、三歳児は「天狗ゲタ」など、いろいろな競技をして楽しみ、参加者からは盛んに歓声をいただきました。



よーい、ドン！



カンポックリ

運動会

池川幼稚園

十月二日に、運動会を行いました。

四・五歳児は五種目に参加し、その中で「マツケンサンバII」を踊りました。

着物にかつら姿、手には銀色の棒を持ち、元気いっぱい華やかに踊る子どもたちを見て、おじいさんやおばあさんたちが喜んでくれました。

頑張って練習してきた子どもたちは「かわいい！」「かっこいい！」と声を掛けられ、照れながらも大満足の表情でした。



マツケンサンバ

池川小学校

大運動会

十月二日、晴天の下、池川幼稚園と池川小学校の大運動会が開かれました。

児童園児八十三人が赤白に分かれて熱戦を繰り広げました。

幼稚園の「マッケンサンバⅡ」、一・二・三年生の「Mickey」、四・五・六年生の「南中ソーラン」のダンスには、大きな拍手がおりました。また親子の競技では真剣勝負も行われました。



4・5・6年生のダンス
「南中ソーラン」

最終競技までもつれたことの結果は、277対273で二年連続白組が勝ちました。みんな最後まで本当に頑張りました。保護者の方々や地域の皆さん、応援ありがとうございました。

池川中学校

職場体験学習

中学生は、心身共に大きく成長する時期です。

この大切な時期に地域の中で学び育つという自覚をもって生活することは、たくましく生きるための重要な精神的な土台づくりにとってかけがえのないものです。

そこで学校では、総合的な学習の時間を利用して、地域のいろいろな場所へ働く方々と出会い、触れ合いや活動を通して一人一人が自分の生き方を見つめ直し、自分の生き



郵便局での体験学習

方を発見するように支援するため職場体験学習を設けています。

短い期間ですが、子どもたちにとっては貴重な体験ができたものと思います。

秋の遠足

カツオのたたき作り、カヌーなど貴重な体験をすることができました。

ドラゴンカヌーでは紅白に分かれての競争、熱の入った戦いになりました。

須崎市教育委員会の方々に大変お世話になり感謝申し上げます。



ドラゴンカヌー

ふたば保育所

運動会

十月二日、別府小学校と合同で運動会を行いました。

最高のお天気と、たくさんの声援を受け、子どもたちは練習の成果を出し切り、それ

ぞれの年齢で成長ぶりを見ることができました。おじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さん、応援ありがとうございました。



鼓隊が元気に演奏



かわいい旗を持って元気に行進

長者保育所

運動会

ことしのテーマは「やったらできたね」。一歳児から五歳児までの園児とお父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんも参加して楽しくにぎやかな和気あいあいの仲良し運動会。

最後に、毎年恒例で子どもたちの夢と希望がいつぱいに膨らんだ風船を秋の空に飛ばしました。

後日、何と遠い遠い徳島や和歌山、大阪から「風船が飛んできたよ」とうれしいお手紙が届き、子どもたちも大喜びでした。



元気いっぱい！楽しかった運動会

別府小学校

運動会

十月二日に、別府小学校とふたば保育所の運動会が行われ、子どもたちの一生懸命の姿に大きな声援が送られました。

小学校での最後の運動会に取り組んだ六年生は、練習から当日まで力一杯頑張つて、下級生をリードしました。

六年 大野 柚依

もう今年で小学生として運動会ができることはないと思うと、どの競技にも自然に力が入りました。一生懸命だった分だけ、勝ったときにはうれいけど、負けたときにはくやしさもありました。また、やりとげた達成感というのもありました。私の場合は、伝統競技の一輪車で一カ月前になつても乗れていなかったの、乗れるようになってグラウンド一周したときはとてもうれしくて、はしゃいでいました。

六年 大野 和音

わたしが心に残ったのは、南中ソーランです。もう力いっぱいこめて踊つたので、出

ると思わなかったアンコールまで出ました。すごく疲れていたけど、うれしかったです。家に帰つても、お母さんが、「今年の踊りは、一番今まででよかった。組体操やるよりずっと良かった。」といつてくれました。私たちの踊った踊りで少しの人でも元気になつてくれたらいいなあと思いました。

長者小学校

ギャクテンした運動会

十月二日、秋晴れの下、運動会を行いました。

楽しかった運動会の様子を作文と絵で紹介します。

三年 岩本あかり

今日は、大運動会です。わたしは赤組です。

一番さいしよは赤組の応えんがっせんです。応えん歌や友情団結を大きな声で歌つたり、大きな声を出したのに、白組に負けてしまいました。わたしは、「くやし。」と思いました。

一番むずかしかったのは、長者けいりんです。けどそれも負けてしまいました。

さい後には赤白対抗リレーをしました。わたしはさい後の競技だから、力いっぱい走りました。

そして、アンカーにかわりました。私たちの組は、一番でした。ボウシの赤は、さいしよは、三番だったけどぬいて、二番になりました。

さいごのさい点は、赤が勝ちました。とてもうれしかったです。



1年 西森 みか



1年 西森 ゆうや

仁淀中学校

体育祭開かれる

九月二十五日、体育祭が雲一つない秋晴れの中、開催されました。

開会式では生徒会長を先頭

に昨年優勝の白組、そして紅組の選手が入場行進をしました。体育委員の開会宣言に始まり、「気炎万丈」の体育祭チームの実現に向けて、全校生徒六十二人が紅白に分かれて熱戦を繰り広げました。

生徒の種目だけでなく、PTA種目の綱引きでは男子チームが団結して女子チームを圧倒しましたし、糸巻きリレーではさすが経験の差が出て敬老チームが一位になりました。

生徒たちは最初の百メートル走り、最後の紅白対抗リレーまで、競技や係の仕事、応援などに精いっぱい動いていました。



優勝した紅組

ことしの体育祭は昨年以上に素晴らしい体育祭になり、熱戦の中にそれぞれの組の団結が感じられる体育祭となりました。結果は紅組が勝ち、昨年の雪辱を果たしました。

ことしも多くのご来賓・保護者・地域の方々や湖水園のご参加、ご協力をいただき、二十八種目の全種目を無事行うことができました。本当にありがとうございました。

仁淀高校

一日体験入学に多くの中学生が参加

平成十七年度、中学生の一日体験入学を十月十二日に開催しました。

中学生が進路を決定する前に、それぞれの学校の特色を知る機会となるよう、全県立高等学校で実施しています。当日は中学生・教員・保護者の皆さん四十四人の参加がありました。

学校概要の説明の後、施設見学、授業参観を行い、二班に分かれて理科と地歴公民科の体験学習をしました。

理科は「きみも錬金術士になろう!」というテーマのもとに、銅線でイニシャルやマークなどいろいろな形のアクセサリーを作り、沸騰した水酸化ナトリウム溶液に入れ、銀色に亜鉛メッキした後、洗

浄・加熱し金色に変えるという体験学習でした。



理科の体験学習

高等学校で勉強する「イオン化傾向」の学習を実験で確かめるものですが、銅↓銀↓金と次々に変化する金属の色に、感嘆の声があがっていました。

地歴公民科の学習は「市町村合併〜仁淀川町の発足〜」と題して、全国規模で進んでいる平成の大合併について、高知県における合併状況、要因といきさつを例に挙げて分かりやすく説明があり、仁淀川町における、史跡・郷土芸能の説明もあり、皆さん興味深く聞き入っていました。本校では総合的な学習の時間でも、仁淀川町の郷土歴史を探

池川自然学園だより 「秋の風」園長 宇賀孝敏

厳しかった夏の暑さも遠のき、自然学園で生活を送っている職員や留学生には、郷里で味わうことのない、山村の四季の流れを感じられる時期になりました。

日差しの中から流れ込んでくる涼しい「風」は、将来出会う秋の静けさと、今に昔の思いを寄せる自然からの目に見えない贈り物だと感じています。

求する学習を行っています。その後、在校生との懇談会、部活動見学という日程で半日はありましたが、仁淀高校を知っていただけたものと思います。

参加した中学生からは「理科の実験が非常に楽しかった。社会科は地域のことがよく分かる話だった」「先輩も後輩も仲良くできて、よい思い出の作れる学校だし、授業も分かりやすい学校」「親しみの持てる、地域唯一の学校」というようなうれしい感想をいただき、本校の生徒たちにとっても励みとなる一日でした。

この年は、池川地区の安居渓谷の紅葉はみごとに色合いを見せ、訪れた方々も多く、鈴木園長夫人は、園長の容態を気にしながらも、同窓生を安居渓谷へ案内されていたことを思い出します。

鈴木康正先生は、旧池川町出身で、長い教員生活の経験を通して決意されたのは「人生の最後に、子どもたちの自立のお手伝いをする」ことで、社会にお世話になったお返しをしたい」と、考えられていたようです。



建設当時の自然学園

修行をした。社会や学校にないじめないでいる子どもたちが心の平和を保つには、自然の中が一番だ。自然の中へ返してやったら、自然の感性を取り戻してくれるのではないかと、満面の笑みで話をしてくれたことを思い出します。

自然の法則は変えることはできないが、仁淀川町の山間で自然に触れることで、子どもたちの心の中に芽生えようとしている感謝や思いやりの気持ち、秋風とともに感じています。

地震に備えて



突然、大きな地震に襲われたとき、私たちは適切な行動がとれるでしょうか。

多くの尊い人命と貴重な財産を奪った平成七年一月十七日の阪神・淡路大震災以降、国内では幾度となく大きな地震が発生しました。またいづれの地震でも、転倒した家具や落下物などにつまずいて転倒したり、割れたガラスなどを踏んでけがをされる方が多くいました。

地震時の行動について

- ・ グラツときたらまず身の安全を確保しましょう。
- ・ 素早い消火と火の始末を行います。
- ・ あわてず落ち着いて行動しましょう。
- ・ 門や壁には近寄らないようにしましょう。
- ・ 地震に対する備えについて家具類や冷蔵庫の転倒・落

スポーツの結果とお知らせ

第23回吾川地区

秋季ゲートボール大会

九月十二日、町民運動場で秋季ゲートボール大会が開かれました。

大会には町内から六チームが参加し、秋晴れの下、全チーム総当たりの合計十五試合が行われ、白熱した試合を繰り広げました。

得失点差による順位は次の通りです。

優勝 桜
準優勝 中津
第三位 三葉
敢闘賞 加枝ニコニコ会



桜チーム

第14回世代間交流ゲートボ

ール大会と第23回個人戦ゲートボール大会

十月十日体育の日に、恒例の個人戦ゲートボール大会と世代間交流ゲートボール大会(主催・吾川スポーツ少年団)が行われ、ゲートボール愛好者と吾川地区のスポーツ少年団が秋空の下、試合を通じて交流を深めました。



世代間交流ゲートボール大会

第14回世代間交流ゲートボール大会結果

優勝 片岡 隆チーム
準優勝 竹内 亀吉チーム
第三位 吉田 義則チーム

第23回個人戦ゲートボール大会表彰者

優勝 鎌倉シゲ子
準優勝 小崎 生子
第三位 大野 泰三

第10回仁淀体育会長杯ラージボール卓球大会

十月十四日、仁淀中学校体育館を会場に、中学生から大人まで十チーム、二十人が参加して行われました。



大会参加者

結果は次の通りです。

優勝 西森 弘毅(中二)
準優勝 西森 弘和(中二)
鈴木由美子
掛水 大地(中三)
大窪 征勝
大窪 節子

☆大会のお知らせ

(仁淀地区)

冬季バドミントン大会

日時 十一月十七日(木)
午後六時四十分集合
場所 仁淀中学校体育館

第23回川渡フニガ淵杯

ゲートボール大会
日時 十二月四日(日)
午前八時三十分から

場所 川渡地区GB場

※両大会とも申し込み締め切りは大会四日前まで

※町内外、年齢制限はありません。

申し込み先

仁淀教育事務所

☎ 32・1041
FAX 32・2811

下防止をしておきましょう。

・消火の備えをしておきましょう。

・非常用品を備えておきましょう。

・避難場所について話し合っておきましょう。

・けがの防止策をしておきましょう。

〔例〕地震のとき、割れたガラスなどが床などに散乱

すると素足ではけがをするので、寝室などにスリッパや靴を準備してお

く。

非常用品について

両手が見えるようにリュックサックなどに避難時に必要なものをまとめておきましょう。

飲料水・携帯ラジオ・衣

類・履き物・食料品(非常

食)・マッチやライター・

貴重品・懐中電灯・救急セ

ット・筆記用具・雨具(防

寒)・ティッシュなど

救急(病院紹介)の問い合わせ

せ

高吾北消防署

☎ 26・2111

仁淀川分署

☎ 35・0017

「仁淀川町議会議員選挙」および 「仁淀川町農業委員会委員選挙」のお知らせ

仁淀川町議会議員選挙は、平成18年1月17日告示、平成18年1月22日投票日です。

◎議員の定数は12人で、この初回選挙に限り、旧吾川村、旧仁淀村、旧池川町でそれぞれ定数4人の選挙区が設けられています。

◎仁淀川町議会議員の選挙における選挙区および各選挙区において選挙すべき議員の数は次のとおりです。

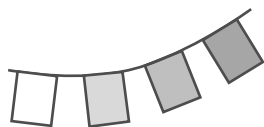
仁淀川町農業委員会委員選挙は、平成18年1月9日告示、平成18年1月14日投票日です。

◎仁淀川町農業委員会の選挙による委員の定数は18人です。(農業委員会委員選挙は、選挙区はありません)

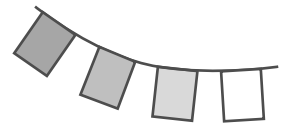
◎農業委員会委員選挙は、通常選挙(町長選挙や知事選挙など)と選挙権等の取り扱いが異なっていますのでご注意ください。

・平成17年3月31日に確定した農業委員会委員選挙における選挙人名簿に登録されている方が選挙できます。(名簿は合併前に調整されたものです)

※分からないことがありましたら、お気軽に仁淀川町選挙管理委員会(☎35・0111)にお問い合わせください。



第1回池川地区運動会



10月16日、秋晴れの下、第1回池川地区運動会が約500人の参加で盛大に開催されました。地区を8つの組に分けて、幼児、小・中学生からお年寄りまでが競技に参加し、和気あいあいと楽しみながら気持ちの良い汗を流しました。



池川小学校マーチング演奏



池川幼稚園児の踊り



開
会
式



綱引き



力走!



ゴール!



表
彰
式

成績は次の通りです。選手の皆さん、応援の皆さん、お疲れさまでした。

- 1位 池下(下土居・竹ノ谷・北浦)
- 2位 大野・椿山
- 3位 大西

厚生労働省の調査によると、
日本人が一般的に
歯を失うのは…

40歳  平均3本
50歳  平均5本
60歳  平均10本
70歳  平均17本

70歳を過ぎると、自分の歯はわずか11本ぐらいしか残っていないことになります。

十一月八日は「いい歯の日」です。現在、厚生労働省や日本医師会では、八十歳になっても二十本は自分の歯を残すようにしようという「8020運動」を展開しています。歯を失う大きな原因は虫歯と歯周病ですが、どちらも日ごろから歯と歯茎の手入れを心掛けていれば、十分に防ぐことができます。



こんにちは！
保健師で～す

皆さんの歯は
元気ですか？



鎌倉大和君 (大崎)



片岡久也君 (川口)

現在、仁淀川町では、一歳六カ月児健診・三歳児健診で虫歯予防のためのフッ素塗布を、保護者の同意があれば実施しています。高齢でも自分の歯が二十本残っていれば、普通の食事がおいしく食べられ、栄養も十分取ることができます。八十歳で二十本の歯を実現するためには、保護者・本人の努力、そして定期的な歯科健診を受けることが必要だと思います。ことし十月十一日に三歳児健診を行いました。虫歯ゼロの元気なお子さんをご紹介します。



堀本孝太郎君 (下土居)



岩本侑志君 (大崎)



福原樹希也君 (田村)



倉橋さくらちゃん (石井野)



井上もえちゃん (岩丸)



堅田実李君 (宮ヶ坪)

国民年金だより



「社会保険料 (国民年金保険料) 控除証明書」が送付されます

所得税法の一部改正により、平成十七年分の所得の申告から、国民年金保険料を社会保険料控除として申告する際に、一年間に納付した国民年金保険料額を証明する書類の添付などが義務付けられました。

このため、平成十七年一月から九月までの間に納付された国民年金保険料額と、年内に納付が見込まれる場合の納付見込額を記載した「社会保険料 (国民年金保険料) 控除証明書」が十一月上旬に送付されることになりました。

年末調整または確定申告の際には、この証明書や領収証書が必要となりますので、申告を行うまで大切に保管してください。

なお平成十七年十月から十二月までの間に、本年初めて国民年金保険料を納付された方につきましては、この証明書の発送は平成十八年二月上旬の予定となっていますので

ご了承ください。

この証明書についてのお問い合わせは、証明書表面に記載された問い合わせ先をお願いします。

証明書や領収証書を紛失された場合は、社会保険事務所までご相談ください。

11月6日(日)から12日(土)は「年金週間」です

・年金相談の受付時間延長
十一月七日(月)から十一日(金)までの五日間と、十四日(月)は、社会保険事務所での年金相談の受付時間を午後七時まで延長します。

・休日の年金相談

十一月六日(日)と十二日(土)は、社会保険事務所

で午前九時三十分から午後四時まで年金相談を行っています。

通常より混雑も少ないですので、どうぞ気軽にご利用ください。

高知西社会保険事務所

☎ 088・875・1717

年末年始の業務について

清掃センター・衛生センター・高吾苑

・清掃センター（ごみ処理場）

毎年12月29・30・31日は大変混み合いますので、清掃センターへ直接搬入される方のごみついては、分別した状態で早めに持ち込んでください。

・衛生センター（し尿処理場）

年末年始のし尿のくみ取りは、12月29日（木）で終了し、1月4日（水）から開始します。

年末は特にくみ取りの申し込みが殺到し、くみ取りが不可能になることが予測されますので、できれば11月中、遅くとも12月5日（月）までには業者へ申し込んでください。

月 日	曜日	清掃センター	衛生センター	高 吾 苑	
		受付時間	受付時間	火葬業務	受付業務
12月19日	月	8:30～16:00	平 常	平 常	平 常
12月20日	火	8:30～16:00	平 常	平 常	平 常
12月21日	水	8:30～16:00	平 常	平 常	平 常
12月22日	木	8:30～16:00	平 常	平 常	平 常
12月23日	金	休 み	平 常	平 常	平 常
12月24日	土	休 み	平 常	平 常	平 常
12月25日	日	休 み	平 常	平 常	平 常
12月26日	月	8:30～16:00	平 常	平 常	平 常
12月27日	火	8:30～16:00	平 常	平 常	平 常
12月28日	水	8:30～16:00	平 常	平 常	平 常
12月29日	木	8:30～16:00	平 常	平 常	平 常
12月30日	金	8:30～16:00	休 み	平 常	平 常
12月31日	土	8:30～12:00	休 み	平 常	平 常
1月1日	日	休 み	休 み	休 み	平 常
1月2日	月	休 み	休 み	休 み	平 常
1月3日	火	休 み	休 み	休 み	平 常
1月4日	水	8:30～16:00	平 常	平 常	平 常

衛生センターからのお知らせ

衛生センターで発生する堆肥（たいひ）を利用したいが、休日でももらえるのか、といった問い合わせをいただきます。

休日の場合でもストックしている分がありますのでご利用いただけますが、スコップなどで自分で車に積み込んでいただくようになります。

平日であれば、バンカーから直接ダンブ（2ト）などに積み込むことができます。

問い合わせ先

高吾北衛生センター

☎ 26・0305



地域安全アドバイス

*** 佐川警察署内・高吾北地区地域安全協会 ☎22-0560 ***

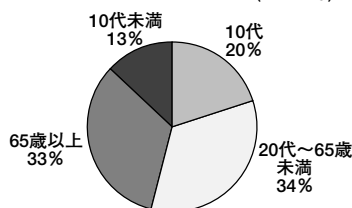


万引きは立派な犯罪です！

皆さんはご存じでしょうか？万引きは窃盗罪という犯罪になり、10年以下の懲役と刑法第235条で定められています。



佐川警察署の万引き年齢別
(H17.1-9)



佐川警察署では、左の円グラフを見ても分かるように、万引きをした人のうち、65歳以上の高齢者が33%と10代の20%より多いのが現状です。

高齢者の万引き特徴

お総菜や生活必需品などを万引しているケースが多い。



未成年の万引き特徴

お菓子やジュースなどを万引しているケースが多い。

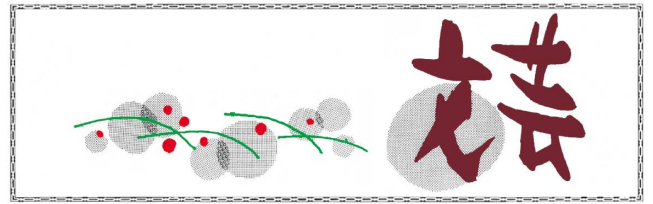


万引きが見つかってしまい、品物を返しお金を払ったとしてもドロボウに代わりはありません。軽い気持ちでやってしまい、家族を悲しませたり、迷惑をかけないよう自分の行動に責任を持ちましょう。



菽 柑 子 句 会

荒木 青踏
いつからか独り寝台風十四号
河瀬喜代美
敗戦日吾はたったの二等兵
鎌倉いちいち
腹痛のおさまりしごと台風の去る
尾崎 幸野
碾き臼は祖からのもの野分跡
高橋 房子
蠅蠅を打てば小さき命かな
井上 美智
荒畑を独りで刈りぬ鰯雲



投稿をお待ちしています

結城 華子
悔残るギブスの足や冷奴
片岡代美子
首振らぬひとり暮しの扇風機
小崎 千恵
秋扇ひらけば母の匂ひかな
藤原 竹子
久びさに空家の灯る盆三日
高橋 幸恵
実ばかりとなりし柿の木しけの後
岡林 鶴子
半死にの蚊をペン先に開票日
尾崎マチエ
青と言ふ色にも気品ひつじ草
藤原千加寿
庭木にも明るさ暗さ晩夏かな
荒木 路子
なまくらな包丁で裂く鮎の腹

市川 千秋
秋めくや僧がもてなす遍路宿
植田 秋恵
野仏に粟を抱かせて戻りけり
片岡 俊枝
たてがみにこすもす挿して園
の馬車
川内登美子
道草をする児ら減りし栗笑ふ
川上 純子
先祖の名孫に教える秋彼岸

下
注
秋
壇

寄付のお礼

広報発行に対し、
安達美知子さん(和歌山県那賀郡)
池畠 清敏さん(河内長野市)
池畠 隆雄さん(伊丹市)
伊藤 友子さん(高知市)
伊藤 直彰さん(岡山市)
植木 初女さん(奈良県桜井市)
岡本 庫美さん(高知市)
岡本 豊春さん(松山市)
小川 由咲さん(名古屋市)
川上 小米さん(高知市)
竹本 宗雄さん(東京都豊島区)
谷脇 勇さん(松山市)
谷脇 岩祐さん(高知市)
中平 正二さん(愛知県碧南市)
平井美津子さん(佐川町)
からご寄付をいただきました。

ご芳志をありがたくお受けし、広報発行に
役立たせていただきます。
ありがとうございました。

仁淀川町役場



古味 幸子
身に入むや厨のあたり夕間暮れ
古味 孝子
うたれても尚立ち上る秋桜
鈴木ふみ子
それぞれの人生重ね敬老日
田村 千草
里の名が町になりたり賜猛る
中越 楠恵
順番を待ちて咲き継ぐ花芙蓉
西森 今子
秋暑し待つ雨ほんの申し訳
松岡 豊子
一人居の短かい日記書く夜長
吉田豊之祐
荒小屋の軒を借りたる零余子蔓

「広報いけがわ縮刷版」 完結編が完成しました

内容 B 5 版 上下巻計2,000ページ
442号から最終号(585号)まで
価格 上下巻1セット2,000円

池川総合支所住民課で取り扱っています。
郵送をご希望の方は、現金受領後(現金書留)送
料着払いで郵送いたします。

詳しくは池川総合支所住民課までお問い合わせ
ください。

☎ 0889・34・2111
FAX 0889・34・2687

※ 前回発刊の縮刷版についても、購入されてな
い方は、この機会にお求めいただき、創刊号か
ら最終号までおそろえいただければと思います。
(前回は上下巻1セット3,000円)

仁淀川町行事カレンダー (11月・12月)			吾川地区		池川地区		仁淀地区	
日	曜日	行事予定	保健衛生	社協	保健衛生	社協	保健衛生	社協
6	日							
7	月		三種混合予防接種 (11月1日まで) 健康相談 (名野川)		麻疹予防接種	ふれあい喫茶 配食		
8	火			生きがいデイサー ビス (桜)		いきいきデイ (椿山)		
9	水		リハビリ教室 犬と猫の引き取り日	給食	犬と猫の引き取り日	いきいきデイ(瓜生 野) 給食	犬と猫の引き取り日	
10	木		デイケア	生きがいデイサー ビス (津江)		いきいきデイ (大西・用居) ふれあい喫茶	健康相談 (織合)	給食
11	金			配食	育児相談	配食		
12	土	安居地区校友会						
13	日							
14	月			生きがいデイサー ビス (田村)		いきいきデイ (狩山) 配食		
15	火		ままちっち	生きがいデイサー ビス (下名野川)				
16	水		犬と猫の引き取り日	生きがいデイサー ビス (上名野川)	離乳食講習会 犬と猫の引き取り日	給食	ウオーキング教室 (別枝上) 犬と猫の引き取り日	
17	木		乳児・1歳6カ月児 健診			ふれあい喫茶	巡回診療 (沢渡)	給食
18	金	吾川地区文化祭 (20日まで)		配食		いきいきデイ (岩柄) 配食	健康相談 (大植) 合同愛育相談 (森)	
19	土							
20	日	農林まつり (仁淀地区)						
21	月					何でも相談 ふれあい喫茶 配食		
22	火			給食				
23	水							
24	木		育児相談			給食	巡回診療 (別枝)	給食
25	金			配食		いきいきデイ(池 上・池下)配食	健康相談 (中宮)	いきいきデ イ(中宮)
26	土	芸能祭 (仁淀地区)						
27	日							
28	月		犬と猫の引き取り日		犬と猫の引き取り日	ふれあい喫茶 配食	ウオーキング教室(長 者) 犬と猫の引き取り日	
29	火			生きがいデイサー ビス (潰溜)	母子サークル			
30	水		リハビリ教室		二種混合予防接種		高血圧栄養教室 (川 渡)	
1	木					いきいきデイ(舟形) ふれあい喫茶	健康相談 (長者)	給食
2	金			配食	育児相談	配食	健康相談 (中ノ瀬)	

☆犬と猫の引き取り日は、午前10時までに最寄りの庁舎に連れて来てください。

第4回

クロスワードパズル

6 5 4 3 2

果実。種子を焼いたものを薄切りの食パンに焼いて、え込んで造った垣根

主に対するこらしめ主として常緑樹で植

規則の規定規則の規定規則の規定規則の規定

発がん性があるため使用が規制されている

賞品 正解者の中から抽選で三人に図書券を進呈します。

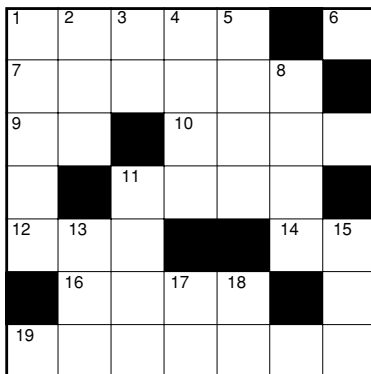
仁淀川町役場「広報によど川」パズル係

あて先 〒781-1159 2

挑戦しよう！

11月22日締め切り

《今月の問題》



住所	
名前	
年齢	

12 11 10 9 7 1 18 17 15 13 11 8

大都市の中心地

鈴。鐘。呼び鈴。電鈴

衣類などを入れる旅行

軟らかく炊いたもの

一年のうちで、雨が集

中して降り続く季節・

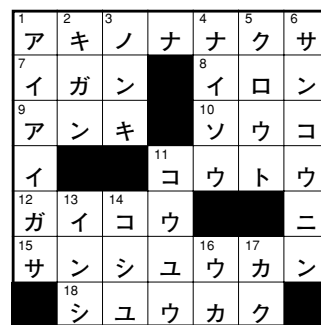
性 礼儀正しく教養を備え

た品格のある成人の男

人が死ぬこと

特定の人だけが使用する

〈前月号の正解〉



(出題・藤原賢一さん)

19 16 14

都会 不備なところに物や力を補って強くすること

応募者数 二十四人
正解者 二十三人
当選者 橋本 松子(土居甲)
片岡 寿子(寺村)
西田ひろか(五味)

ごめい福をお祈りいたします

氏 名	年齢	死 亡 日	地区名
掛水 勢子	86	平成17年7月26日	湯ノ川上
五藤 義高	88	平成17年9月17日	大 渡
岡本 美里	85	平成17年9月19日	岩 丸
西森健一郎	80	平成17年9月20日	東 村 下
安部 福義	84	平成17年9月23日	寄 合
片岡サトコ	90	平成17年9月29日	五 味
西森 重輝	88	平成17年9月29日	都
伊藤 政興	87	平成17年9月30日	宮 ケ 平
大野 利雄	86	平成17年10月1日	桂
藤原 昇	60	平成17年10月2日	安 居 土 居
西岡 正春	87	平成17年10月3日	上土居第二
西森 門恵	72	平成17年10月6日	織 合
片岡 薫	92	平成17年10月7日	遅 越
山崎 隆彦	72	平成17年10月11日	正 ノ 石

※掛水勢子さんにつきましては、掲載が大変遅くなりましたことをおわびいたします。

巨大キノコ発見！

大石豊勝さん(本村)が、十月中旬、家の近くの田んぼの用水路で珍しいキノコ、オニフスベを発見し、役場に届けてくださいました。

オニフスベは夏から秋にかけて田畑のあぜ道や庭先、竹林などに生育する白色でバレーボールのような形をしたキノコです。

大石さんは突然現れた大きなキノコに、驚かされたり、少し気味悪く感じたりしたそうです。



左は携帯電話



はじめまして



氏 名	性別	生年月日	保護者	地区名
山中 与士 ^{あいと}	男	平成17年5月26日	正児・千恵子	下土居



わが家の2人目は待望の男の子です。周りが女の子だらけだから優しい子になってくれるかな？

氏 名	性別	生年月日	保護者	地区名
細木 点花 ^{てんか}	女	平成17年7月27日	栄三郎・聡子	下土居



富士びたいの点花です。お兄ちゃんより大きくなります。よろしく。

生後6カ月くらいまでの赤ちゃんを掲載希望の方はこちらへご連絡ください。(企画課 ☎35・1082)

部分月食

10月17日の満月では、部分月食（月が影に入って暗くなる現象）が見られました。

欠け始めは午後8時30分から約1時間。一番欠けた時刻は9時過ぎでした。

写真は鎌倉裕二さん（北川）が自宅で9時ごろに撮影したものです。



町の人口・世帯数 平成17年10月1日現在
()内は前月比

人 口 7,775人 (-22)
世帯数 3,570世帯 (-13)

9月中の届出

転入 9人 転出 19人
出生 3人 死亡 15人

早くも紅葉か！ きれいな落ち葉

10月11日夕方、用居郵便局通用口横の窓ガラスに「一枚の柿の葉」らしき物が、くもの巣にでも引っ掛かったようにありました。

翌日見ると通路のコンクリートの上に落ちていて、早くも紅葉した葉っぱが落ちていていると思い手を差し伸べたら、動きだしてびっくり！

草むらや山の中では、保護色、疑似葉で景色に溶け込み、見分けがつかないと思います。

職員と2人で見詰める中、カメラ目線でサービスした後、一転して黄色いハンカチを振り回したような羽ばたきで、舞い上がっていきました。



柿の葉と思いきや生き物！「カレハガ」？